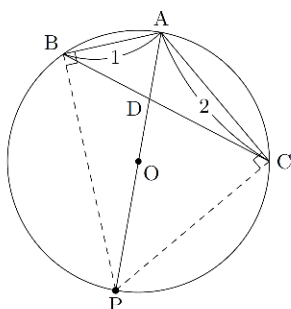


1



$$(1) \quad |\vec{AB}| = 1, \quad |\vec{AC}| = 2, \quad |\vec{BC}| = \sqrt{6}. \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\begin{aligned} |\vec{BC}|^2 &= |\vec{AC} - \vec{AB}|^2 \\ &= |\vec{AC}|^2 - 2\vec{AB} \cdot \vec{AC} + |\vec{AB}|^2 \end{aligned}$$

であるから、①より

$$6 = 4 - 2\vec{AB} \cdot \vec{AC} + 1.$$

$$\vec{AB} \cdot \vec{AC} = \boxed{-\frac{1}{2}}. \quad \dots \text{(答)}$$

(2) 線分 AP は三角形 ABC の外接円の直径であるから

$$\angle ABP = \angle ACP = \frac{\pi}{2}$$

であり

$$\begin{cases} \vec{AB} \cdot \vec{BP} = 0, \\ \vec{AC} \cdot \vec{CP} = 0. \end{cases}$$

よって

$$\begin{cases} \vec{AB} \cdot (\vec{AP} - \vec{AB}) = 0, \\ \vec{AC} \cdot (\vec{AP} - \vec{AC}) = 0. \end{cases}$$

$\vec{AP} = s\vec{AB} + t\vec{AC}$ より

$$\begin{cases} \vec{AB} \cdot (s\vec{AB} + t\vec{AC} - \vec{AB}) = 0, \\ \vec{AC} \cdot (s\vec{AB} + t\vec{AC} - \vec{AC}) = 0. \end{cases}$$

よって

$$\begin{cases} s|\vec{AB}|^2 + t\vec{AB} \cdot \vec{AC} - |\vec{AB}|^2 = 0, \\ s\vec{AB} \cdot \vec{AC} + t|\vec{AC}|^2 - |\vec{AC}|^2 = 0. \end{cases}$$

① と (1) の結果より

$$\begin{cases} s - \frac{1}{2}t - 1 = 0, \\ -\frac{1}{2}s + 4t - 4 = 0. \end{cases}$$

これを解くと

$$s = \frac{8}{5}, \quad t = \frac{6}{5}. \quad \dots \text{(答)}$$

(3) (2) の結果より

$$\vec{AP} = \frac{8}{5}\vec{AB} + \frac{6}{5}\vec{AC} = \frac{14}{5} \cdot \frac{4\vec{AB} + 3\vec{AC}}{7}.$$

D は線分 AP 上かつ、線分 BC 上にあるから

$$\vec{AD} = \frac{4\vec{AB} + 3\vec{AC}}{7}.$$

よって、① と (1) の結果より

$$\begin{aligned} |\vec{AD}|^2 &= \frac{1}{49} |4\vec{AB} + 3\vec{AC}|^2 \\ &= \frac{1}{49} \left\{ 16|\vec{AB}|^2 + 24\vec{AB} \cdot \vec{AC} + 9|\vec{AC}|^2 \right\} \\ &= \frac{1}{49} \left\{ 16 \cdot 1 + 24 \cdot \left(-\frac{1}{2}\right) + 9 \cdot 4 \right\} \\ &= \frac{40}{49}. \end{aligned}$$

$|\vec{AD}| > 0$ より、 $|\vec{AD}| = \frac{2\sqrt{10}}{7}$.

以上より

$$AD = \boxed{\frac{2\sqrt{10}}{7}}. \quad \dots \text{(答)}$$

② 2点 $(\frac{1}{16}, 0)$, $(0, \frac{1}{9})$ を通る直線 ℓ の方程式は

$$16x + 9y = 1 \quad \dots \textcircled{1}$$

である.

(1) $16 \times 4 + 9 \times (-7) = 1$ と ① から

$$16(x - 4) = -9(y + 7). \quad \dots \textcircled{1}'$$

x, y は整数であり, 16 と 9 は互いに素なので k を整数として $x - 4 = 9k$ とおける. このとき ①' より

$$y + 7 = -16k$$

となる.

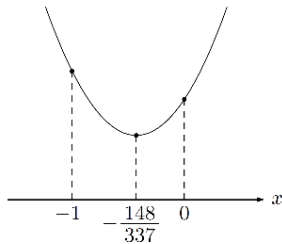
よって, ℓ 上のすべての格子点の座標は

$$(x, y) = (9k + 4, -16k - 7) \quad (k \text{ は整数}). \quad \dots (\text{答})$$

(2) 原点 O と点 $(9k + 4, -16k - 7)$ との距離を $d(k)$ とおくと

$$\begin{aligned} \{d(k)\}^2 &= (9k + 4)^2 + (-16k - 7)^2 \\ &= 337k^2 + 296k + 65 \\ &= 337 \left(k + \frac{148}{337} \right)^2 - \frac{148^2}{337} + 65. \end{aligned}$$

ここで $y = 337 \left(x + \frac{148}{337} \right)^2 - \frac{148^2}{337} + 65$ のグラフは $-\frac{1}{2} < -\frac{148}{337} < 0$ であることに注意すると, 次のようになる.



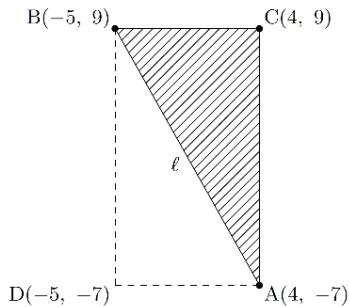
よって, $d(k)$ が最小となるのは $k = 0$ のときで, それ以外で $d(k)$ が最小となるのは $k = -1$ のときである.

$$k = 0 \text{ のとき } A(4, -7),$$

$$k = -1 \text{ のとき } B(-5, 9)$$

であり, $C(4, 9)$ である.

よって三角形 ABC は次のようになる.



$D(-5, -7)$ として長方形 $ACBD$ の内部および周上にある格子点の個数は

$$(4 + 5 + 1) \times (9 + 7 + 1) = 170.$$

対角線 AB 上には格子点は A, B の 2 個のみであり, 対称性から $\triangle ABC$ の内部および周上にある格子点の個数と $\triangle BAD$ の内部および周上にある格子点の個数は一致するから, 求める個数は

$$\frac{170 - 2}{2} + 2 = \boxed{86}. \quad \dots (\text{答})$$

3) さいころの目の出方は全部で

6^n 通り.

(1) X_1, X_2, \dots, X_n の最大公約数が 3 となるのは, n 回すべて 3 または 6 の目が出て, 少なくとも 1 回 3 の目が出るときである.

n 回すべて 3 または 6 の目が出るとき, 目の出方は

2^n 通り.

このうち, n 回すべて 6 の目が出る 1 通りを除けばよいので, 求める確率は

$$\frac{2^n - 1}{6^n}. \quad \dots(\text{答})$$

(2) X_1, X_2, \dots, X_n の最大公約数のとり得る値は

1, 2, 3, 4, 5, 6

のいずれかである.

最大公約数が 1 とならないのは, 最大公約数が

3 のとき, 5 のとき, 偶数のとき

のいずれかである.

最大公約数が 3 となるとき, (1) より目の出方は

$(2^n - 1)$ 通り.

最大公約数が 5 となるのは n 回すべて 5 の目が出るときであり, 目の出方は

1 通り.

最大公約数が偶数となるのは n 回すべて偶数の目が出るときであり, 目の出方は

3^n 通り.

以上より, 求める確率は

$$1 - \frac{(2^n - 1) + 1 + 3^n}{6^n} = \frac{6^n - 3^n - 2^n}{6^n}. \quad \dots(\text{答})$$

(3) X_1, X_2, \dots, X_n の最小公倍数が 20 となるのは n 回すべて 1, 2, 4, 5 のいずれかの目が出て, 4 の目と 5 の目が少なくとも 1 回ずつ出るときである.

n 回すべて 1, 2, 4, 5 のいずれかの目が出る時, 目の出方は

4^n 通り.

このうち

4 の目が出ない目の出方は 3^n 通り,

5 の目が出ない目の出方は 3^n 通り,

4 の目も 5 の目も出ない目の出方は 2^n 通り.

以上より, 求める確率は

$$\frac{4^n - (3^n + 3^n - 2^n)}{6^n} = \frac{4^n - 2 \cdot 3^n + 2^n}{6^n}. \quad \dots(\text{答})$$

4 $f(x) = \sin \frac{\pi x}{2}$, $a_1 = \alpha$ ($0 < \alpha < 1$), $a_{n+1} = f(a_n)$.

(1) まず, すべての自然数 n に対して
 $0 < a_n < 1$ … (*)

となることを数学的帰納法で示す.

(i) $n = 1$ のとき $a_1 = \alpha$, $0 < \alpha < 1$ より (*) は成り立つ.

(ii) $n = k$ のとき (*) が成り立つと仮定すると

$$0 < a_k < 1.$$

このとき, $0 < \frac{\pi a_k}{2} < \frac{\pi}{2}$ より

$$0 < a_{k+1} = \sin \frac{\pi a_k}{2} < 1$$

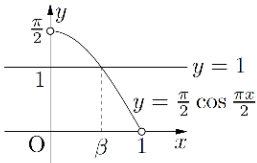
となり, $n = k + 1$ のときも (*) は成り立つ.

(i), (ii) より, すべての自然数 n に対して (*) は成り立つ.
 次に, $a_{n+1} > a_n$ を示す.

$$a_{n+1} - a_n = f(a_n) - a_n. \quad (0 < a_n < 1)$$

ここで, $g(x) = f(x) - x$ ($0 < x < 1$) とおくと

$$g'(x) = f'(x) - 1 = \frac{\pi}{2} \cos \frac{\pi x}{2} - 1.$$



$f'(x) = 1$ ($0 < x < 1$) を満たす x を β とおくと, $0 < x < 1$ における $g(x)$ の増減は次のようになる.

x	(0)	...	β	...	(1)
$g'(x)$		+	0	-	
$g(x)$	(0)	↗		↘	(0)

よって, $0 < x < 1$ において $g(x) > 0$ が成り立つので
 $f(a_n) - a_n > 0$ すなわち $a_{n+1} > a_n$ が成り立つ.

(証明終り)

(2)
$$b_n = \frac{1 - a_{n+1}}{1 - a_n} = \frac{1 - f(a_n)}{1 - a_n}.$$

ここで, $u(x) = \frac{1 - f(x)}{1 - x}$ ($0 < x < 1$) とおくと $b_n = u(a_n)$ となり, $u(a_{n+1}) < u(a_n)$ を示せばよい.

$$u'(x) = \frac{-f'(x) \cdot (1 - x) + 1 - f(x)}{(1 - x)^2}.$$

$v(x) = -f'(x) \cdot (1 - x) + 1 - f(x)$ ($0 < x < 1$) とおくと

$$v'(x) = -f''(x) \cdot (1 - x).$$

$$f''(x) = -\frac{\pi^2}{4} \sin \frac{\pi x}{2} < 0 \quad (0 < x < 1) \text{ なので}$$

$$v'(x) > 0.$$

これより, $0 < x < 1$ において $v(x)$ は単調増加であり, これと
 $v(1) = 0 + 1 - \sin \frac{\pi}{2} = 0$ より

$$v(x) < 0. \quad (0 < x < 1)$$

よって, $0 < x < 1$ において $u'(x) < 0$ であるから $u(x)$ は単調減少である. (1) より $0 < a_n < a_{n+1} < 1$ が成り立つので

$$u(a_{n+1}) < u(a_n)$$

すなわち $b_{n+1} < b_n$ が成り立つ.

(証明終り)

(3) (2) よりすべての自然数 n に対して $b_n \leq b_1$ であるから

$$\frac{1 - a_{n+1}}{1 - a_n} \leq b_1.$$

ここで, $0 < a_n < 1$ より $1 - a_n > 0$ であるから

$$0 < 1 - a_{n+1} \leq b_1(1 - a_n).$$

これを繰り返し用いると

$$0 < 1 - a_n \leq (b_1)^{n-1}(1 - a_1).$$

ここで, $0 < a_1 < a_2 < 1$ より $0 < b_1 = \frac{1 - a_2}{1 - a_1} < 1$ であるから

$$\lim_{n \rightarrow \infty} (b_1)^{n-1}(1 - a_1) = 0$$

より

$$\lim_{n \rightarrow \infty} (1 - a_n) = 0.$$

よって

$$\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \boxed{1}.$$

…(答)

さらに $c_n = 1 - a_n$ とおくと

$$\begin{aligned} b_n &= \frac{1 - \sin \frac{\pi a_n}{2}}{1 - a_n} \\ &= \frac{1 - \sin \frac{\pi(1 - c_n)}{2}}{c_n} \\ &= \frac{1 - \cos \frac{\pi c_n}{2}}{c_n} \\ &= \frac{2 \sin^2 \frac{\pi c_n}{4}}{c_n} \\ &= \frac{\pi}{2} \cdot \frac{\sin \frac{\pi c_n}{4}}{\frac{\pi c_n}{4}} \cdot \sin \frac{\pi c_n}{4} \end{aligned}$$

であり, $\lim_{n \rightarrow \infty} c_n = \lim_{n \rightarrow \infty} (1 - a_n) = 0$ より

$$\lim_{n \rightarrow \infty} b_n = \frac{\pi}{2} \cdot 1 \cdot 0 = \boxed{0}.$$

…(答)

$$\boxed{5} \quad 0 < f(x) < 1, \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\int_0^x \frac{f'(t)}{\{1-f(t)\}f(t)} dt = ax, \quad (a > 0) \quad \dots \textcircled{2}$$

$$f(0) = \frac{1}{3}, \quad \dots \textcircled{3}$$

(1) ②の左辺において $f(t) = u$ とおくと ③より

$$f'(t) dt = du, \quad \begin{array}{|c|c|c|} \hline t & 0 & \rightarrow & x \\ \hline u & \frac{1}{3} & \rightarrow & f(x) \\ \hline \end{array}$$

なので

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \text{の左辺} &= \int_{\frac{1}{3}}^{f(x)} \frac{1}{(1-u)u} du \\ &= \int_{\frac{1}{3}}^{f(x)} \left(\frac{1}{1-u} + \frac{1}{u} \right) du \\ &= \left[-\log|1-u| + \log|u| \right]_{\frac{1}{3}}^{f(x)} \\ &= -\log|1-f(x)| + \log|f(x)| + \log 2. \end{aligned}$$

ここで ①より $f(x) > 0, 1-f(x) > 0$ だから, ②は

$$\log \frac{2f(x)}{1-f(x)} = ax$$

となる. これより

$$\frac{2f(x)}{1-f(x)} = e^{ax},$$

$$\boxed{f(x) = \frac{e^{ax}}{2 + e^{ax}}}. \quad \dots \textcircled{\text{答}}$$

(2) $0 \leq x \leq 1$ で $f(x) > 0$ より, 求める面積 $S(a)$ は

$$\begin{aligned} S(a) &= \int_0^1 f(x) dx \\ &= \int_0^1 \frac{e^{ax}}{2 + e^{ax}} dx \\ &= \left[\frac{1}{a} \log(2 + e^{ax}) \right]_0^1 \quad (a > 0) \\ &= \boxed{\frac{1}{a} \{ \log(2 + e^a) - \log 3 \}}. \quad \dots \textcircled{\text{答}} \end{aligned}$$

さらに

$$\begin{aligned} S(a) &= \frac{1}{a} \log \frac{2 + e^a}{3} \\ &= \frac{\log \left(1 + \frac{e^a - 1}{3} \right)}{\frac{e^a - 1}{3}} \cdot \frac{e^a - 1}{a} \cdot \frac{1}{3} \end{aligned}$$

であり, $\lim_{a \rightarrow +0} \frac{e^a - 1}{3} = 0$ であるから

$$\lim_{a \rightarrow +0} S(a) = 1 \cdot 1 \cdot \frac{1}{3} = \boxed{\frac{1}{3}}. \quad \dots \textcircled{\text{答}}$$